

「厳重警戒」での感染防止対策

第6波の終息に向け

県民・事業者の皆様へのメッセージ

愛知県では、1月21日から、まん延防止等重点措置により感染拡大の抑制に取り組んでまいりました。

これまでの取組により、新規陽性者数は減少傾向となり、病床使用率が減少するなど、医療提供体制への負荷が低下する見込みであります。

このような状況の中、昨日、国において、本県に対し、3月21日をもってまん延防止等重点措置を解除することが決定されました。

しかしながら、新規陽性者数は減少幅が大きくなってきたものの、入院患者数の減り方は少なく、今後、春休みや年度末に向け、人の移動が活発になる季節を迎えることなどから、引き続き、基本的な感染防止対策が求められます。

県民・事業者の皆様には、県をまたぐ移動の際は、感染リスクの高い行動は控えていただくとともに、歓送迎会や花見など春の行事では、大人数・長時間の飲食は避けていただくなど、「厳重警戒」での感染防止対策の徹底をお願いします。

県としても、感染拡大抑制に不可欠であるワクチンの3回目接種について、市町村の集団接種・個別接種に加え、県の大規模集団接種、企業等の職域接種などにより、1人でも多くの方に、1日でも早く接種を受けていただけるよう、全力で取り組んでおりますので、皆様には積極的な接種の検討をお願いします。

オール愛知一丸となって、この第6波を克服し、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、皆様一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。

- 1 実施区域 愛知県全域
- 2 実施期間 3月22日（火）～
- 3 要請事項 別紙『「厳重警戒」での感染防止対策』にご協力をお願いします。

2022年3月18日

愛知県知事 大村 秀章